平成23年度 決算説明書/事務事業評価シート

前年度課室名上下水道課課名上下水道課

予 質	款	項	目	決算書			
」) 算	4	1	5	130	頁		

	目	名	
上水道費			

事務事業名称 水道事業

1. 概要

目的 対 象 安全な飲料水を安定的に供給する 給水区域内の住民 〇水道事業 ・水脈調査及び試掘ボーリング(繰越 4,292,400円 ・新規水源ボーリング(繰越分) 7,245,000円 •上水道特別会計補助金 2,100,000円 •上水道特別会計出資金 3,963,000円 •簡易水道特別会計繰出金 120,345,000円 計 137,945,400円 事業概要

臨/経	事業名	事業内容(主な経費等)		予算現額 決算額		財源内訳				評価
			· 叶贝寸/	(千円)	(千円)	国・県支出金	市債	その他	一般	піщ
経常	水道事業	簡易水道特別会計 繰出金	繰出金	149,499	137,945				137,945	3
		_								
		<u> </u> 計		149,499	137,945	0	0	0	137,945	

2. 指標設定

	—· II MARAG										
Ī	成果 指標名 数値			安定的に飲料水が提供 されている人口割合			指標の設定理由				
			^L され			H27					
			<u>ī</u>	62%	年 ''2'		総合計画/後期基本計画において、基本施策(3-1-2)の目標としているた				2)の目標としているため
L	JAK				12						
	活 動	指標	а	水質検査	b	老	朽管の解消	С		d	
	指標	数値	目標	年12回	目標		随時	目標		目標	

3. 実績(上段・実績/下段・達成率)

成果指標名	単位	H 2 1		H 2 2		H 2 3	
安定的に飲料水が提	%	59.8	%	60.9	%	61.6	%
供されている人口割合	70	96.5	%	98.2	%	99.4	%

4. 課題と対応

4. 休旭乙刈心
課題
組合あるいは個人での水道施設があり、加入金や使用料等の経費の点から加入促進に苦慮している。
対応(改善点等)
加入促進のため、施設維持管理面や安全性・安定性等を啓発していく。

活動指標名		単位	H 2	1	H 2	2	H 2	3	
а	水質検査	か 年 仕木		12	回	12	□	12	回
a	小貝 大丘	П	100	%	100	%	100	%	
b	老朽管の	%	100	%	100	%	100	%	
D	解消	%0	_		_		_		
С									
d									

5. 事業費・・・H21~H23 (決算額)、H24 (予算現額)

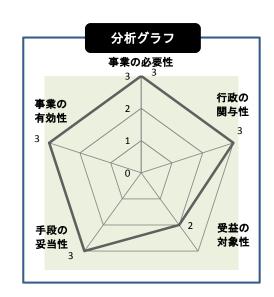
決算額(千円)		H21	H22	H23	H24
	开 识 (111)	198,625	197,141	137,945	120,327
	うち経常経費	189,753	197,061	126,408	120,327
	国 費				
財	県 費				
源	市 債				
内訳	その他	2,314	2,415		
八	一般財源	196,311	194,726	137,945	120,327
	うち経常	187,439	194,646	126,408	120,327
事業	美費に係る人件費	3,200	3,153	1,290	429

6. H25年度予算の方向性

方向性	
前年並	
理由	
水道事業の運営のため	

7. 担当課による分析

	着眼点	分析	分析根拠
① 事業の 必要性	必要性の再確認	3	水の安全性の確保と安定供給が必要である
② 行政の 関与性	責任領域の精査	3	多くの市民に対し、安全な飲料水が 安定的に供給する必要がある
③ 受益の 対象性	事業対象の確認	2	未給水区域人口と施設工事との関係 で市民全体への事業実施は不可能 である
④ 手段の 妥当性	活動指標の分析	3	水の安全性の確保のための水質検 査や安定供給のための老朽管の解 消は適切な手段である
⑤ 事業の 有効性	成果指標の判断	3	目標どおりの成果があがってきている



8. 内部評価委員会評価(委員会評価)

O. LIMPHIMS						
事業の方向性	評価内容					
継続	適切及び効果的な事業実施を図ること					